

# 【静岡県立島田商業高等学校サッカー場天然芝化寄付のお願い】

静岡県立島田商業高校サッカー部では、パートナー企業様、個人様を2025年4月から募集します。高校サッカー部らしく人間性を磨き、地域を愛し、地域に愛されるクラブ。そして島田市、中西部地域、静岡県を代表する公立高校のサッカー部を目指し、活動しています。

ご支援いただいた皆さまには日常での行動や公式戦での結果で返すと共に、商業高校としての我々の強みを活かした形でお返しをさせていただきつつ、一緒に島田商業サッカー部の成長を楽しみ、応援して頂きたいと思っております。どうか、ご支援の程よろしく申し上げます。

1. 募集期間 2025年4月1日（火）から2025年5月31日（土）  
契約期間 2025年6月1日（日）から2026年3月31日（火）

## 2. 目的

島田商業サッカー場を天然芝にすることにより、サッカー部の練習や体育の授業などで使用する全校生徒までも、天然芝による安らぎとケガの防止など安全を確保できます。また、雨天時のぬかるみ、晴天時の砂ぼこりの防止、近年の異常気象による高温多湿によるサッカー場の表面温度を下げ、その輻射熱を緩和し、元気な活動と生活リズムの修復などの好影響もあります。さらに、島田商業の人気上昇する力にもなり得るため。

3. 寄付金 【個人】 1 口 5,000 円  
【企業】 1 口 10万円以上

\*企業様から10万円以上の寄付金を頂いた場合は、島田商業サッカー部の公式Instagramの投稿に企業名のタグ付けとサッカー部使用移動用シャツ又はポロシャツに企業ロゴを入れさせていただきます。また、金額に応じて企業ロゴの大きさ、付ける場所は決めさせていただきます。

## 4. 納入方法 下記口座へ振込

島田掛川信用金庫 六合東支店 140（普）0006849 会計 松本 涼子

（口座名がサッカー部保護者会会計のお名前になっておりますが、信金に用途説明をしておりますのでご安心ください。）

※お振込の際、振込名義人の前に下記数字を入力してください。

1：在校生（保護者含む） / 2：卒業生 / 3：企業のお名前

例) 1 シロイ タロウ

※誠に恐縮ですが、振り込み手数料はご負担くださいますようお願いいたします。

## 5. 芝生化への流れ

2025年4月ポット苗づくり

5月ポット苗育苗

6月ポット苗植え付け

\*サッカー場は養生期間のため6月、7月、8月は使用禁止

7月・8月芝生育成、8月下旬完成予定

## 6. 芝生の種類

耐熱性に優れ、成長が早く多くのサッカー場などでも使われている芝種「バミューダグラス」を「ポット苗」で植え付けます。

## 7. 芝生管理、維持

サッカー部顧問、サッカー部外部指導者、サッカー部員。また、静岡県芝草研究所教授：池村氏がアドバイザーになります。

8. ご不明な点がございましたら、このプロジェクトの責任者である大石までご連絡をください。

静岡県立島田商業高校サッカー

監督 大石 知宏

tomohirooishi5663@yahoo.co.jp

TEL:0547-37-4167

## 【補足】静岡県立伊豆の国特別支援学校の一例（下記参照）

ポット苗づくり（令和3年4月19日）セルポットに土をつめ、「芝生の赤ちゃん」を植え付けました。





### ポット育苗中(令和3年5月14日)

---

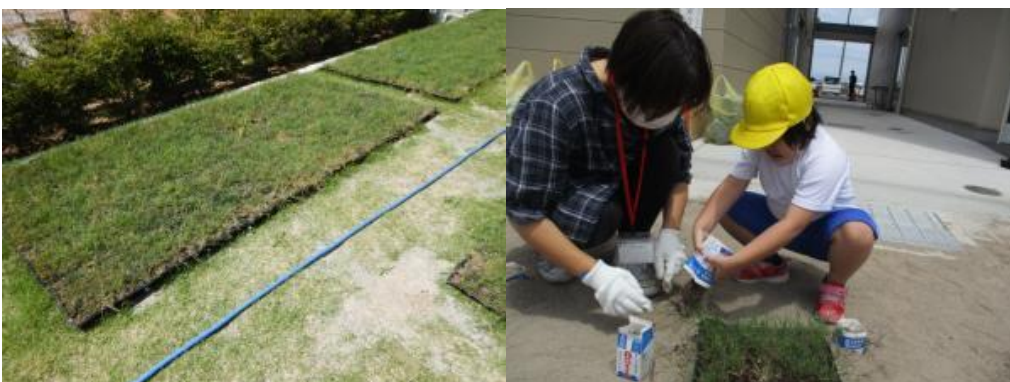
高等部の生徒さんが毎朝水をやり、植え付けたポット苗は順調に育っています。  
グラウンドへの植え付けは6月12日(土曜日)に行います。



### グラウンドへの植え付け(令和3年6月12日)

---

順調に育ったポット苗をグラウンドに植え付けました。当日は天気にも恵まれ、全校児童生徒、  
保護者及び教職員が一丸となって作業を行うことができました。  
今後教職員、高等部生徒が水やりや施肥などの育成管理を行い、9月には緑一面の芝生グラウンドが完成する予定です。





### 芝生育成中(令和 3 年 7 月 13 日)

---

植え付けから 1 か月で芝生は順調に成長し、大分緑が目立つようになってきました。



### 芝生育成中(令和 3 年 8 月 16 日)

---

植え付けから 2 か月でグラウンド全体が芝生で覆われました。

9 月には芝生開きができる予定です。

この日は雨だったので、芝生にアマガエルがいました。芝生は小さな生き物のすみかとなり、生物多様性の維持に寄与します。



## 芝生開き(令和3年9月1日)

---

ついに芝生開きの日を迎えました。

児童生徒たちは芝生に触ったり、寝っ転がったりしてふかふかの芝生を楽しみました。

これまでは体育館での運動が主でしたが、思いっきり走れる芝生のグラウンドができたので、外で過ごす時間も増えそうです。

今後は児童生徒たちが維持管理に参加しながら、授業等で使っていきます。

自分たちの手でグラウンドを芝生化できたので、グラウンドや学校に対する愛着も深まることでしょう。



